

平成24年度四国DMAT災害医療訓練の実施について

1 訓練の目的

大規模災害の発生に備え、四国4県の災害派遣医療チーム（DMAT）と県内医療機関や消防など関係機関が連携した災害医療訓練を実施することにより、災害時における適切な医療の提供及び四国4県の更なる連携を図る。

2 実施日時

平成25年2月23日（土）13:00～17:00

3 主催

四国DMAT連絡協議会（徳島県、香川県、愛媛県、高知県）

4 実施場所

西部総合県民局美馬庁舎（県災害対策本部）、徳島阿波おどり空港（SCU）、災害拠点病院（麻植協同病院、県立三好病院）、災害医療支援病院（ホウエツ病院）

5 訓練想定

- ・ 平成25年2月23日（土）9時00分、南海トラフを震源とする「M9」の地震が発生
- ・ 県内各地で、震度7、震度6強の揺れを観測、県東部及び南部の沿岸部に大津波が襲来し、多数の傷病者が発生
- ・ 県南部の災害拠点病院等が被災し、医療機能が停止したことから、重症患者等の県西部や県外の災害拠点病院等への搬送が必要な状況
- ・ 徳島県庁舎は、地震・津波の被害により使用が困難となり、代替拠点の確保が必要な状況

6 訓練内容

- ① 「西部総合県民局美馬庁舎」を本庁舎の代替拠点として使用
- ② 徳島県ドクターヘリ・消防防災ヘリ・自衛隊（海自・陸自）ヘリを活用した「患者搬送訓練」及び「県内ヘリポートへの離着陸訓練」
- ③ 重篤患者の県外搬送訓練（「徳島阿波おどり空港」にSCUを設置）
- ④ 県医師会など関係機関等と連携した連絡体制の構築